

東松山ケーブルテレビ

令和5年度 第1回番組審議会

議事録

- ・ 日時 令和6年3月19日(火) 16:30~17:30
- ・ 場所 東松山ケーブルテレビ局舎 3F 会議室
- ・ 出席者 荻野 喜美雄(会長)・奥田 貴哉(社長)・鹿倉 貞二(取締役)・佐藤 敏光(取締役)・楠見 裕(取締役)・横田 和則(局長)
横田 和也(制作課課長) 武田 聡美・中村 真琴・山本 陸輝(制作編成課)
江守 慶子(キャスター)
- ・ 番組審議委員 金子 伸行(会長)・荒澤 修・小竹 典子・森田 隆・大木 克彦・
野口 和基
(欠席) 田中 理恵子(敬称略・順不同)

奥田社長より挨拶

今年は新年早々、能登の大震災、日航機と海保機の事故がありました。

能登半島地震直後の放送では、NHKのアナウンサーが叫びに近いようなアナウンスで避難を呼びかけていました。3.11の教訓から議論を重ねこの方式になったそうです。我々も見習い、業務に取り組んでいきます。

今年、東松山ケーブルテレビは開局20周年です。今後も30年、40年と長く続くような番組を制作したいので、皆様の忌憚のない意見をお願いします。

荻野取締役会長より挨拶

災害はいつ起きるかわかりません。それに対してどのように対処するかが我々の課題です。

1月1日の能登半島地震では、七尾市のケーブルテレビが水道よりも早く復旧をして避難所に情報を届けました。我々もそれを見習い、災害時に役立つ放送をしていきたいと思えます。本日は皆様に忌憚のないご意見をお願いします。

金子会長より挨拶

まだまだケーブルテレビは地域のために役に立てることがたくさんあります。審議委員ひとりひとりの意見を積極的に取り入れて、ケーブルテレビが今後も素晴らしい番組を発信することを期待しています。

【審議1】令和5年度自主制作番組の中から選出した3番組について

① 「新年特別番組」に関する意見

【番組説明】

横田課長：毎年1月3日に生放送している視聴者参加型のクイズ番組で、今年で3年目です。クイズを出題して、視聴者の方から生放送中に電話で回答をいただく番組のため、ケーブルテレビだけでは成立しません。初回は、どのくらいお問い合わせがあるか不安でしたが、かなりのお電話があり番組として成り立つと思えました。

【意見・講評】

大木委員：3年目になって商品を先に選ぶように番組の進行を改善したことで、よりスピーディーに届けられるようになって良かったと思います。

野口委員：視聴者参加型というのは、ケーブルテレビらしい地域密着型の番組だと感じました。

森田委員：お正月らしくていい番組だと感じました。クイズの出題内容がグレードアップしているように思えました。

荒澤委員：回答者が決まるまでの間、ケーブルテレビスタッフのアドリブが素晴らしかったです。

小竹委員：地域密着というものがよく出ている番組だと感じました。

金子会長：賞品に、地元で生産されたものを扱うことを検討してほしいです。

横田課長：インパクトのあるような見栄えの良い商品を選択してしまいました。金子会長のお話をお聞きして、地域密着と謳っているのにそれができていなかったことに気づきました。改めて視聴者の方々に地元を知ってもらう機会として、景品は再考します。

② 「日本スリーデーマーチ特集」

【番組説明】

横田課長：日本スリーデーマーチ実行委員会では、弊社は広報部会に所属しています。ここ数年はドローン撮影を行い、映像の幅を増やすようにしています。

【意見・講評】

大木委員：ドローンを効果的に使っていたところが良かったです。参加者のインタビューでは、外国人の方にも話を聞いてほしいです。

野口委員：インタビューをした人数が多かったのが良かったです。中でも、中学生ボランティアへのインタビューは彼らの今後のモチベーションにつながるきっかけになると思います。

森田委員：ドローン撮影の映像に立体感があって良かったと感じました。中学生ボランティアを対象にインタビューしていて良かったが、長年裏方でお仕事をされている団体の方などにも焦点を当ててほしいと感じました。

荒澤委員：ドローンで様々な風景の広がりを見て、参加してみたいと思いました。参加している中学生がこの映像を観たり、参加したりすることによって、この伝統が後輩などに伝わっていくのではないかと思います。参加者も5万人を超える日本一の大会なので今後も継続できるように、こういったPRは必要だと感じます。

小竹委員：コロナが明けて賑やかなスリーデーマーチが帰ってきたことが身近に感じられるいい放送でした。今はイベントに参加できなくなってしまった高齢の両親は、イベントの雰囲気だけでもテレビを通して感じることができました。引き続きこういった身近な情報があると、放送が楽しみになると思います。

金子会長：ケーブルテレビ、実行委員、双方の意見をよく聞いてうまく取り入れていけばより、いい番組ができると思います。

③ 「知っトク！暮らしの瓦版」

【番組説明】

中村社員：いざというときに役に立つ情報を発信して、皆さんの生活に役立つ番組を目指しています。災害の情報番組は暗い感じの雰囲気になりがちなので、明るくポップに伝えて、楽しんで災害に備えてほしいと思い、制作しました。

【意見・講評】

大木委員：災害に備える食料品などを紹介した場面では、表などを効果的に使い映像に動きがあって良かったです。

野口委員：防災に関する情報は自治体も広報誌やホームページで発信しています。嵐山町の場合、映像を使った発信は弱い部分があるので、ケーブルテレビと協力すれば、より効果的に情報発信ができるのではないかと思います。

森田委員：コンパクトでわかりやすくまとめられていると感じました。今後、取り上げていくテーマを考えていくことは難しいと感じました。

荒澤委員：防災の知識だけでなく、「普段から取り組む姿勢」などのキーワードで印象づけ、視聴者の方に発信していることが大事だと思いました。また防災訓練は、繰り返さなくてはいけないものなので、改めて別の機会に訓練の様子などを取り上げると役に立つと思います。

小竹委員：身近な話題で、視聴者にも伝わりやすく、すぐに生活に取り入れられそうな事柄が多く良い番組でした。以前、台風の際に地元の方が「不安」だと私の事業所に避難をしに来たことがありました。いざというときの避難者の受け入れ先情報を伝えていただくと良いと思います。また、女性の視点や小さいお子様がいる方の視点も取り上げていくと良いと感じます。

金子会長：今回は防災関係の番組でしたが、ほかには「暮らしの瓦版」としてどのようなテーマを取り上げていたのですか？

中村社員：消防署に協力をしていただき、救命救急の方法や AED の使い方などを取り上げたこともありました。警察署に協力していただき、詐欺被害防止をテーマにした番組を現在制作中です。

【審議 2】情報カメラ設置に関する意見交換

令和 5 年度、東松山市内 4 ヶ所にライブカメラを設置、コミュニティチャンネルで放送する予定です。また、6 年度も引き続きライブカメラを設置する計画があります。委員の皆様には「生活情報（道路情報等）」「防災情報（河川カメラ等）」などの視点から、新設するカメラの設置に適している場所のご意見を伺います。

大木委員：令和 5 年度は東松山駅西口ホームにカメラを設置しているので、市内にあるもう 1 つの駅、高坂駅への設置も検討してほしいです。また、道路状況や鉄道状況などとは異なりシーズン限定になってしまうが、「くらかけ清流の郷」に設置して混雑状況が確認できるようになったら良いと思います。

野口委員：位置についての意見はありませんが、大木委員が述べていたバーベキュー場（くらかけ清流の郷）の混雑状況が見られるのは良い案だと思います。

森田委員：3.11 や、大きな台風が来たときのことを思い浮かべるとイメージがでてくるので、九十九川付近の交差点に設置すると、防災にも役に立ち、交通情報にも役に立つと思います。407 号線が改良されて、混雑が目立つようになっているので、407 号沿いの渋滞情報用カメラがあっても良いと思います。

横田課長：台風の際に取材をしたときに、東松山市には道路が冠水する場所が多いことに気づきました。過去に X（旧：Twitter）に道路冠水の情報を載せたところ、多くのアクセスがありました。災害時は気になる情報だと思いますので、生活圏内の道路の交差点状況などは、いただいた意見を参考にして設置を検討したいと思います。

荒澤委員：何をポイントにするかで設置場所が変わります。河川の増水などの場合は？道路の混雑状況は？どこに決定するかは、大きな放送局とは異なる視点でよく検討をして決定をした方が良いと思います。

小竹委員：川の状態や浸水状態の映像などが放送されていると、より皆さんに安全な場所を伝えることができると思います。

横田課長：具体的に気になる川などがあれば教えてください。

小竹委員：市^{いち}の川が夜になると、明かりがあまりなく、暗くて視界が悪いので、河川の状況が気になります。

質疑応答

森田委員：東松山ケーブルテレビが制作した番組は、入間ケーブルテレビやゆずの里ケーブルテレビでも放映していますか？

横田課長：すべての番組ではないが、ニュースや情報番組「比企さんぼ」はグループ4局で共有しています。他のエリアにも東松山ケーブルテレビの番組を視聴できる環境は整っています。

県内の行田ケーブルテレビ、蕨ケーブルビジョンとは、番組交換という形でニュース番組を提供しています。

江守キャスター：審議委員の皆様からいただいた貴重なご意見は、新年度の番組制作に反映させていただきます。

以上で、第1回東松山ケーブルテレビ番組審議会を閉会いたします。

以上

閉会